

大腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる

患者用クリニカルパス P 1 / 2

(当日入院、入院後下剤服用)

(当日6日間)

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	当日(治療前) (入院日)	当日(治療後)
目標	○治療に対する心身の準備ができる ○前処置の必要性が理解でき確実に行える	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない ○安静制限が守れる ○投薬の必要性が理解できる	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない
検査		必要な検査は外来で終了しています 体重、身長測定 午後14時以降に治療を行います (連絡があるまで、お部屋でお待ちください)	
食事	治療前日は以下の食事です □自宅で消化のよいものを調理(繊維の多い野菜、海藻、きのこ、脂肪分の多い乳製品などは避ける) □指定された検査食を購入 20時以後絶食 (脱水予防の為、水、茶、スポーツドリンク可能)	朝、昼、夕絶食 脱水予防の為、水、茶、スポーツドリンク可能	
処置・観察		リストバンドを装着します(退院日まで) 下剤服用後、便を確認します(必要時浣腸します) 点滴の針を留置します 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります	
点滴・内服	21時下剤を4錠服用します □下剤お渡し済	中止薬以外の朝のお薬は、7時半までに服用します 入院後持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 入院後下剤(2錠)を2時間で服用します 治療前より持続点滴を行います 治療前に注射をします(心臓病、緑内障、前立腺肥大、糖尿病のある方はお申し出ください)	
行動		制限はありません 以下の治療準備を行います ・検査着に着替え ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	病棟内歩行できます シャワー浴できます(週3回、病棟毎で日異なります)
説明		医師より説明 ・治療計画について 看護師より説明 ・入院生活について ・治療後の注意点について 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について	医師より説明 治療結果について 看護師より説明 ・安静度について ・便の観察の必要性について(下血時はナースコール)

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	
経過	治療後 2 日目	治療後 3 日目	治療後 4 日目	治療後 5 日目 (退院日)	
目標	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない			○腹膜炎の徴候がない ○下血がない ○退院後の注意点が述べられる	
検査					
食事	・朝食 絶食 ・昼食から三分粥食開始		・朝食より五分粥食		・朝食より全粥食 ・朝食後退院
処置・観察	→ 点滴終了後、点滴の針を抜去します				退院時にリストバンドを外します
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
点滴・内服	点滴をおこないます				
行動	病院内歩行できます	→			
	シャワー浴できます (週 3 回、病棟毎で日異なります)	→			
	便を観察します	→			
説明				医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の注意点について 看護師より説明 ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)	